

抄録作成要項

1. ページ設定(フォーマットはすでにこの設定です。)

本文は 28 文字×34 行×2 段落の設定になっています。

構成上、【はじめに】などの見出しのスペースを除くと、本文は約 1750 文字程度が推奨されます。

余白^{※1}：上段(主題から 5 行目まで) 上下 25 mm、左右 20 mm 本文 上下 20 mm、左右 17 mm

インデント^{※2}：本文 (【はじめに】～【引用文献】まで) 左 0.5 字、右 0.5 字

※1 余白の確認方法：レイアウト→余白→ユーザー設定の余白→余白が表示されます。

※2 インデントの確認方法：レイアウト→インデントが表示されます。

余白やインデントの確認の際は、確認したいところにカーソルを合わせるか、その段落をドラッグしてご確認ください。

2. フォント設定

フォントは日本語：MS 明朝、英数字：Century となります。

主題は 12 ポイント、副題と本文は 9 ポイントで作成ください。

句読点はコンマ、ピリオド。で全角にしてください。

数字 単位間に半角スペースを入れてください。ただし通貨単位・パーセントは例外とします。

(例：20 mm、例 8.9 kg)

3. 本文

主題から所属までは、それぞれ 1 行で収めてください。

【はじめに】【考察】などの見出しへ必ず改行してください。

同意と COI に関する記載をしてください。

4. 図表と引用文献

抄録内の図表は 1 つまでとし、図表の文字が認識できる範囲で挿入してください。

文献は引用文献にのみとし、引用順にまとめてください。文献の著者名は 3 名以下の場合には全員を記載し 4 名以上の場合には、はじめの 3 名までを記載し、それに略(他, et al)としてください。

一例一

- 1) 小川友美、酒井弘美、本多ふく代、他：評価表「作業療法学生に必要な力」の作成－自己評価と教員評価の検討－. 山形県作業療法学会誌, 2004, 2 (1) : 9 - 12.
- 2) 石合純夫：高次脳機能障害学. 第 1 版, 医薬出版株式会社, 東京, 2003, pp. 51 - 119.

※抄録を作成する過程で、フォーマットが変更される可能性があります。
そのため抄録が完成したら必ず、余白とインデントをご確認ください。